



The 33rd Kyushu Seminar for Decent Work

第33回 人間らしく働くための九州セミナー in 宮崎



2023年

11/18(土)

13:00 ~ 17:30

11/19(日)

9:00 ~ 12:30

会場

宮崎市民プラザ (宮崎市橋通西1丁目1-2)

参加費

一般

3,500円
(報告集付)

大学生・大学院生

1,000円(報告集付)
※学生証提示

高校生以下

無料 (報告集無)
※報告集を希望者は別途購入

※両日参加・1日参加、現地参加・WEB参加問わず参加費は一律です。

性差別と人間らしく働く権利

〜ジェンダー平等社会を一緒に創ろう!〜

1日目

11/18(土)

13:00 開会

■会場 宮崎市民プラザ オルブライトホール

■記念講演

『居場所』のない男、『時間』がない女

～「時空の歪みを超えるために」私たちができることを考える～

講師 水無田 気流 氏 (國學院大學経済学部教授)

■パネルディスカッション

※全体の夕食交流会はコロナウイルス感染防止のため、本年は行いません。

2日目

11/19(日)

9:00 開会

■会場 宮崎市民プラザオルブライトホール・4階会議室・4階ギャラリー

■記念講演

職場におけるハラスメント ジェンダー平等を阻むもの

講師 角田 由紀子 氏 (弁護士)

■分科会

第33回人間らしく働くための九州セミナー in 宮崎現地実行委員会

後援 宮崎県、宮崎市、宮崎日日新聞社

問い合わせ・連絡先 九州セミナー本部事務局 (日高) Tel093-871-0449 seminar@k-shaikin.jp

宮崎現地実行委員会 (松本、吉田) Tel0985-24-6877 9semimiyazaki2023jim@gmail.com

人間らしく働くための九州セミナーホームページ <http://kyusemi.jp/>



人間らしく働くための九州セミナー
<http://kyusemi.jp/>

人間らしく働くための九州セミナー in 宮崎

人間らしく働くための九州セミナーとは

「人間らしく働くための九州セミナー」(以下、九州セミナー)は、1990年6月、働く人びとのいのちと健康をまもる学習と交流の場として「人間らしく働くために 労災職業病九州セミナー」としてスタートしました。2010年の第21回大会からは、運動の発展とともに現在の名称に変更し現在に至っています。2020年は新型コロナウイルスの爆発的感染拡大により開催を1年延期し、第31回、第32回大会は本部主導により開催方法をYouTube配信としてオンラインで実施しました。今回の第33回セミナーは、宮崎で、久しぶりに現地に集合するとともに一部オンライン

も実施し、初めて併用型で開催します。

九州セミナーは、労働者・労働組合、職場組織、患者、医療機関、弁護士、学者・研究者、市民などの連携で働く人々の健康問題に取り組む運動です。九州各地の職場・職域で1年間を通して働く人びとの健康問題について「学び・調査し・行動する」活動(セミナー運動)を行い、毎年秋のセミナーで九州各地の仲間が一堂に集い、成果の報告に学び合い、新たな運動に繋げています。

今回の基本コンセプト 性差別と人間らしく働く権利～ジェンダー平等社会を一緒に創ろう!～

九州セミナー史上初めて、性差別とジェンダー平等を正面に掲げて取り組みます。

2023年のジェンダーギャップ指数のランキングで、日本は146カ国中125位とさらに後退し過去最低となりました。G7では79位のイタリアに大きく引き離されダントツ最下位。東アジア・太平洋地域でも105位の韓国、107位の中国にも抜かれて最下位です。ランキングは、政治、経済、教育、健康の4分野について平等達成度を指数化。政治分野は議員・閣僚に占める女性の割合の少なさなどから138位で、日本より下位の8カ国はイランやアフガニスタンなど女性の社会進出に消極的なイスラム教徒の多い国や21年のクーデタで国軍が実権を握ったミャンマーなどというから衝撃的です。経済分野も女性管理職の少なさや賃金格差(男性100に対し女性77.9。OECD平均の約2倍、G7で最大。2021年)などが要因で123位と低水準。教育分野は今回から大学高等教育の就学率(105位)が加わりスコアと順位を下げました。

また経済誌エコノミストが今年の国際女性デーに合わせて発表した主要29カ国の女性の働きやすさランキングで、日本は最下位の韓国に次いでワースト2位。“女性が家族がキャリアのどちらかを選ばなければならない”状況が要因と指摘されました。

公正なはずの医学部入試で、衝撃的な女性差別が明らかになったのはわずか5年前の2018年のこと。私たちの社会は、男女の賃金格差が大きく、不安定な非正規雇用で占める女性の割合が高く、管理職や専門職に占める女性の割合が低く、セクハラやマタハラが横行し、女性の人格、尊厳、心身の健康を損ね、働く権利を奪っています。連綿と続く構造的な女性差別に、コロナ禍が追い打ちをかけています。

1979年に誕生した(1985年に日本批准)女性差別撤廃条約は、女性を権利の主体と位置づけ、性別役割分業を否定し、職場でも家庭でも、女性の権利の実現の障害となっているもの～法制度や慣行、偏見の撤廃を掲げ、女性に対するハラスメントを含むあらゆる暴力をなくそうとしています。ジェンダー平等は国連SDGsの目標であり、世界的で歴史的で現代的な課題です。

女性が人間らしく働きにくい社会は、男性にとっても人間らしく働きにくい社会です。

性差別をなくすため奮闘し道を切り拓いてきた先人たちに敬意を表し、いま声を上げ闘っている人、声を上げられない人に連帯し、性差別なく誰もが人間らしく働く権利を実現するにはどうすればよいか、私たちの足元から共に考えるセミナーにしたいと思います。

参加申し込みについて

申し込み締切 11月10日(金)

- 参加申し込みは九州セミナーホームページからとなります。パソコン又はスマートフォン(QRコード)から行っていただけます。

申し込み
受付開始 9月4日(月)

- 参加を受け付けた後に、自動的に「受付返信メール」が届きます。

※申し込みをされても返信メールが届かない場合は、九州セミナー本部までご連絡下さい。

☎ 093-871-0449
✉ seminar@k-shaikken.jp

- Web参加の申し込みをされた方には、セミナー当日の約1週間前頃に登録いただいたアドレスに視聴用URLをお送りします。

分科会報告の募集について

エントリー締切 10月11日(月)

- 2日目分科会での報告を募集します。開催要項にあるテーマに沿ってご応募ください。

- エントリーは、パソコン又はスマートフォンからお願いします。

エントリー
締切 10月11日(水)

- 報告原稿は、ワードとPDFの2通りで、下記のメールアドレスに送って下さい。

✉ 9semimiyazaki2023bunkakai@gmail.com

提出締切 10月18日(水)